



人口	489,477人	(-15)
男	237,205人	(+9)
女	252,272人	(-24)
世帯数	188,323	(+141)

住民基本台帳による。( )は前月比

# 万代橋協議会が設立

## 重要文化財の指定などについて意見交換



本市のシンボル万代橋

市民団体の代表、学識経験者、関係する行政機関などの委員で構成された「万代橋協議会」が設立されました。8月17日に第1回会議が開催され、本市のシンボルである万代橋の価値を継承していく方法や、万代橋を生かしたまちづくりなどについて、活発に意見交換を行いました。

現在信濃川に架かっている3代目の万代橋は、昭和4年の完成以来70年余り、市民生活を支える大動脈としての役割を担い続けてきました。6連のアーチの美しい姿、昭和39年の新潟地震にも耐えた力強さは、市民の誇りともなっており、橋の歴史の継承、万代橋周辺の景観の保全や創出、「万代橋を核としたまちづくり」などを考えていくことと設立されたものです。

第1回会議では、文化庁文化財保護審議会専門委員を務めている、新潟大学工学部の大熊孝教授が委員長に選出されました。意見交換では、「歴史的土木構造物であり、重要文化財の指定を受けるのに値する」「指定に向けて市民で盛り上げていくことが大

### 9月8日 関屋地区市政懇談会

#### 市長と地域の課題を

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う「市政懇談会」が関屋地区で開催されます。

### 市職員(助産婦など)を募集

申し込みは9月4日まで

**1次試験日** 9月24日(消防局職員は翌25日に身体適性検査有り)

**試験会場** 市立高志高校

**試験内容** 市職員(一般事務)と消防局職員(消防吏員)は筆記試験(教養)と適性検査。そのほかの職種は筆記試験(教養・専門)と適性検査。

**申込期間** 9月4日までの午前8時半～午後5時15分(土・日曜日を除く) 郵送の場合は9月4日の消印有効

**試験案内・申込用紙** 市職

郵送を希望する人は、返信用の長形3号封筒(あて先を記入し80円切手を張る)を同封し、封筒に「(職種)・試験案内請求」と明記し、各申し込み先へ送付してください。

**申し込み・問い合わせ先** 市職員は〒951-8555 0人事課(228-1000)、消防局職員は東大畑通1-643・2消防局

区分	職種	受験資格
上級	助産婦	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 助産婦免許取得者 イ 平成13年に行われる助産婦国家試験により免許を取得する見込みの人
	保育士	昭和51年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 保育士(保育)資格取得者 イ 平成13年3月31日までに保育士資格を取得する見込みの人
	司書	昭和49年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 図書館法で規定する司書資格取得者 イ 平成13年3月31日までに司書資格を取得する見込みの人
中級	看護婦(士)	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 看護婦(士)免許取得者 イ 平成13年に行われる看護婦(士)国家試験により免許を取得する見込みの人
	診療放射線技師	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 診療放射線技師免許取得者 イ 平成13年に行われる診療放射線技師国家試験により免許を取得する見込みの人
	臨床工学技士	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 臨床工学技士免許取得者 イ 平成13年に行われる臨床工学技士国家試験により免許を取得する見込みの人
	歯科衛生士	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかに該当する人 ア 歯科衛生士免許取得者 イ 平成13年に行われる歯科衛生士国家試験により免許を取得する見込みの人
初級	一般事務	昭和54年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人
	土木	昭和54年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人で、土木に関する専門課程を履修した人

区分	職種	受験資格
初級	消防吏員	昭和54年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人

**海岸一斉清掃**

9月2日に関屋浜で実施

自分たちの手でまちをきれいにしよう。きれいなまちづくり運動市民の会では、関屋浜で海岸一斉清掃を実施します。

海水浴客でにぎわった浜辺には、とても多くのごみが残されています。新潟の美しい海岸をみんなの手で守るため、ぜひご参加ください。

**日時** 9月2日午後2時から(雨天中止)

**集合場所** 西海岸公園自由広場・お城のすべり台前

軍手、ごみ袋、ごみばさみなどの用具は用意します

**問い合わせ** 同会事務局(清掃課内 内線2754)へ

地区で選んだ議題のほか、会場の方から自由に発言していただく時間も待ちしています。

**日時** 9月8日午後1時半～3時半

**会場** 関屋地区公民館

**対象** 関屋地区在住の人

**市側出席者** 市長、ほか

**問い合わせ** 市民相談室(内線2065)へ

懇談会当日は車での来場はご遠慮ください

10月1日は、**国勢調査の日**です

皆様のご協力をお願いします

国勢調査新潟市実施推進本部

**電話案内**

市役所・保健所	228-1000(代表)
園芸センター	286-1034
水道局	266-9311
市民病院	241-5151
南地域保健福祉センター	285-2373
坂井輪地域保健福祉センター	260-3255
東地域保健福祉センター	243-5312
中央地域保健福祉センター	266-5172
西地域保健福祉センター	262-3405
北地域保健福祉センター	259-7332
石山地域保健福祉センター	286-4450
中地域保健福祉センター	273-9932

**急患診療**

市立急患診療センター	228-2822
県歯科医師会休日歯科診療センター	283-3030

**市ホームページのアドレス**  
http://www.city.niigata.niigata.jp/

**にいがた市民文学**

応募締切日 9月18日(当日消印有効)

問い合わせ 文化振興課(内線2154)へ

**作品募集**

種目 小説、詩、短歌、俳句、川柳、児童文学、随筆、コント

賞(副賞) 文学賞(賞金3万円)、奨励賞(図書券5,000円分)、佳作(図書券2,000円分) 入賞・入選作品は「にいがた市民文学」第3号に収録

応募資格 市民および本市に通勤・通学している人

応募要項 市役所本館・分館案内、公民館で配布しています

**挿絵募集**

「にいがた市民文学」第3号の各種目の巻頭などに掲載する挿絵を募集します。規格 A4判以内 商業誌などで未発表の作品、ひとり2点以内

**市・県民税(第2期)納期限は8月31日**

納付には便利で確実な口座振替をご利用ください

問い合わせ 納税課(内線2354)へ

**2001 合併に向けて その9**

**まちの紹介 木場の棒踊り**

本市に神楽や甚句、太鼓など、古くから多くの人々によって伝えられはくまにきた伝統芸能が数多くあるように、黒埼町にもたくさんの郷土芸能が代々受け継がれています。

その中のひとつに黒埼町の無形文化財第1号として指定された「木場の棒踊り」があります。

男性だけの踊りで、2人棒、3人棒、4人棒の3種類があり、名前の通り身の丈ほどの棒を使います。昭和20年代ころまでは、農家の長男だけが踊れるもので、権威と格式のある踊りとしていました。

「踊りは難しいですが、見て楽しんでくれる人がいると、踊っているほうも楽しさを感じますよ」と山際さんが話していました。

慶長3年(1589)に上杉氏が越後から会津に国替になり、その出城であった木場城が廃城となった際、往時の勇姿を残そうと踊りの中に武道の形を託したのが始まりといわれています。

数近くが木場支部で活動しています。地元の祭では、棒踊りのほかに、手おどり、花笠おどり、獅子舞などさまざまな郷土芸能を披露します。

今では伝承者の途絶えた郷土芸能を復活しようと考えているそう。いろいろな人に聞いたり、資料を探したり大変ですが、やりがいもあるんですよ」と山際さんは話していました。

「踊れるんですよ」と語り、黒埼町郷土芸能保存会木場支部長の山際浩さん(53)。同保存会は昭和36年に発足し、現在は4つの支部から成り、会員数は約70人です。そのうち約半数近くが木場支部で活動しています。地元の祭では、棒踊りのほかに、手おどり、花笠おどり、獅子舞などさまざまな郷土芸能を披露します。